

新潟県文化振興議員連盟定例会次第

と き 平成 26 年 9 月 29 日 (月)

ところ 議会庁舎 2 階 第 5 委員会室

1 会長あいさつ

2 講 演

演 題 「文化財としての建造物
～新潟県の状況を中心に～」

講 師 木村 勉 氏
長岡造形大学造形学部教授
文化庁文化審議会文化財分科会委員
新潟県文化財保護審議会委員

文化財としての建造物 -新潟県の状況を中心に-
新潟県における歴史的建造物の保存

2014.09.29 木村 勉

1) 文化財としての建造物

- ・わが国の文化財の体系と建造物保存の分類 指定・登録・選定
- ・建造物保存の発展の経緯 社寺→城郭・邸宅→民家→近代建築→近代化遺産→近代和風
- ・近年の指定・登録・選定の動向 近代化遺産・近代和風、活用の重視

2) 文化審議会文化財分科会第二専門調査会の活動報告

- ・国宝・重要文化財の指定、登録有形文化財の登録の流れ 調査による価値の把握
- ・審議会（調査会）でおこなう調査、文化庁の役割 文化庁による諮問、厳密な審議

3) 新潟県における重要文化財等の特性

- ・重要文化財建造物の指定状況
 - 全国の状況
 - 新潟県の特長
- ・登録有形文化財建造物の登録状況
 - 全国の状況
 - 新潟県の特長

4) 新潟県における近年の指定・登録建造物文化財

- ・萬代橋 神子畑鉄橋や日本橋などと比較しつつ
- ・旧佐渡鉱山採鉱施設 三池炭鉱、足尾鉱山などと比較しつつ
- ・今井家住宅 長谷川家など従来型の大地主邸宅と比較しつつ